

きらめき通信 Vol.22

みなさん、こんにちは。今回は6月24日に医学部医学科・生命学科の2年生を対象に行われた「プライマリケア入門・性差医学入門」講義の様様をお届けします。

講師に、きらめきプロジェクト OG である九州大学大学院医学研究院九州連携臨床腫瘍学講座准教授である徳永えり子先生をお招きし、性差医学についてお話していただきました。

前半は、いくつかのグループに分かれ、生物のオスとメスの違い、男女の身体的な面、社会的な面、健康、病気に関する違いなどを話し合い、発表。後半は、いろいろながんと性差について、徳永先生の専門分野である乳がんと性差医療についての話があり、学生たちは興味深げに聴き入っていました。医師としての立場だけでなく、患者側の立場としてもいろいろと考えさせられるいい機会になったのではないのでしょうか？

【学生のアンケートより抜粋】

- ・男性と女性の身体的差異はもちろん、社会的な差異にも配慮してその人に寄り添った治療が望まれると思いました。
- ・がん以外の様々な病気にも性差によって発病率が違うということを知り、性差を考えて予防・治療に取り組むことが必要なのではないかと思います。



九州大学病院 きらめきプロジェクトキャリア支援センター
きらめきプロジェクト

〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1-1 2014年7月(隔月発行予定)

TEL/FAX: 092-642-5203

MAIL: kirapro@kirameki.med.kyushu-u.ac.jp

URL: <https://www.kyudai-kirameki.com>

「第5回講演会」が開催されました



7月11日（金）に開催されました『九州大学病院
きらめきプロジェクト第5回講演会』の様をお
届け致します。

今回は原点に戻った講演会となり、「キャリアア
ップへのヒント～先輩女性医師から学ぶ～」と題
し、九州大学病院産婦人科ならびに九州大学大学
院医学研究院生殖病態生理学分野教授である加藤
聖子先生に講演をしていただきました。

今回は加藤先生のお話を楽しみに、他大学や近隣
の基幹病院からも多数参加していただいたのがと
ても印象的でした。

タフでパワフル、二人のお子様の母親でもある加
藤先生。そんな先生の人生も、順風満帆にここま
できたわけではありません。困難に遭遇したとき
は、「運（出会いや縁を大切に）・鈍（真面目に
頑張る）・根（粘り強くあきらめない）」の精神
で乗り越えてこられたそうです。仕事が続けられ
ているポイントやキャリアアップのための戦略や
方法なども具体的に話していただき、参加者は皆
勇気づけられモチベーション
アップにつながったようです。
スタッフ一同、心を新たに
して、これからも取り組みを進
めてゆかねばと思っております。

暑い中参加していただいた皆
様、ご協力いただいた皆様、
誠にありがとうございました。



演者 加藤聖子 先生



新センター長 石橋達朗 病院長



積極的に質問される
九州大学 菊川律子 理事



沢山の質問が飛び交いました



託児風景

九州大学医学部

レディースコンパの様様



6月19日(木)にレディースコンパが開かれました。これは、年に一度開かれる九州大学医学部女子学生による女子学生のための会で、他の学年の先輩、後輩や、先生方とお話していただける数少ないチャンスです。当日は60名以上の学生が思い思いのおしゃれをして参加しました。

きらめきプロジェクト副センター長である樗木晶子先生も参加をし、今後起こりうる休職や離職に繋がりやすいライフイベント時にどのような対応をしたらいいのか、キャリアを継続させていくためにはどのようにしたらいいのか、など楽しく食事をしながらアドバイスしました。

